

あなたと町政を結ぶ

議会だより



みのぶ

2012
GIKAI DAYORI
MINOBU
No.29

平成24年 祝 身延町成人式 飛躍のバルーンセレモニー
(身延町総合文化会館玄関前ロータリー)

12月定例議会

- 膝を交えて「意見交換」「町民と議員との懇談会」 P2~5
- 12月定例議会で決まったこと P8~9
- 一般質問 P10~12
- 県外視察研修報告・議会広報編集委員長研修報告 P14
- 学校紹介(西嶋小学校)・編集後記 P16

「町民と議員との懇談会」

○懇談会の目的

この懇談会は、議員が議会運営状況や課題の取組み状況等について報告し、町民の皆様からの意見や要望などを聴き、意思の疎通を図るため、町民の皆さまとの連携を図ることを目的に年2回の予定で実施しています。

・と き 平成23年11月19日（土） 19：30～21：05

・会 場 中富曙地区コミュニティセンター

・参加者 31名（町民17名・議員13名・事務局1名）

中富地区（曙）

Q1

平成22年度決算の中で公債費が多いが、これを減らす対策は。

A1

新規事業を減らすことも対策の一つであると思う。

Q2

小中学校適正規模で「1中3小」が望ましいと議決したが、その具体的な考え方は。

A2

議会として具体的構想は持っていない。教育委員会も検討中である。

Q3

八日市場の「歴史民俗資料館」簡単な利用方法はないか。

A3

現在、警備会社に管理を委託している。利用者は生涯学習課に連絡し鍵を空けてもらう仕組みである。



その他のご意見・ご要望

- 江尻窪地区の橋が、15号台風により橋脚が洗われ危険な状況である。至急対応をお願いします。
- 空き家にある楠は、倒木の危険があるため持ち主の電話番号を役場へ尋ねたところ、個人情報により教えることはできないとのこと。どうしたら良いか。
- 福原・梨子・古長谷・矢細工地区、台風15号により水道水源地、貯水槽、水道管が多大な被害を被った。これら水道施設の改修を要望する。
- 行政の光回線が、曙コミュニケーション施設まで来ている。地区住民も利用できないか。
- 町営住宅は、ウィークリーマンションのように短い期間での利用はできないものか。

膝を交えて「意見交換」

・と き 平成23年11月20日（日） 19:30~21:15

・会 場 波高島集会施設

・参加者 32名（町民19名・議員12名・事務局1名）

下部地区（波高島）



Q1 右岸堤防を中部横断道の工事用道路として利用し後に農道としたいとの要望を出したが聞き入れてもらえなかった。何とかならないか。

A1 整理しそれぞれの方面に要望する。

Q2 旧高島分校は倉庫になっており古く危険。備蓄倉庫として作り直してもらいたい。

A2 行政に確認し要望していく。

Q3 東日本大震災の折、議員・町職員は被災地に行ったか。

A3 議員研修の話も出たが受け入れ先に迷惑が及ぶため止めた。職員は規模を縮小している。

Q4 町の防災計画はどうなっているか。

A4 全戸に地域防災計画が配布されている。

Q5 区長会の要望事項の取り扱いと成否の検証をしてもらいたい。

A5 要望事項の纏めは受けている。検証して報告したい。

Q6 リニア駅の設置について議会は何もしないのか、またどのように考えているのか。

A6 議会も町も鰺沢駅周辺に招致の方向で動いた。何もなかった訳ではない。

Q7 TPPの参加についてはどうか。

A7 TPP反対の請願を出したが、賛成3、反対12で否決された。

Q8 処分場問題は怎么样了か。

A8 「許可取消訴訟」は取下げることになった。今後は、裁判所と双方の弁護士とで調書作成の方向で進んでいる。

- ・と き 平成23年11月17日（木） 19：30～21：45
- ・会 場 下山地区公民館
- ・参加者 34名（町民19名・議員14名・事務局1名）

身延地区（下山）

Q1 空き家の適正管理について、条例制定等、本町の取組みを聞きたい。

A1 議会としてどのようにしていくかを検討する。

Q2 耕作放棄地に雑草が繁茂して困っている。条例のようなものはないのか。

A2 条例はない。今後、検討する。

Q3 どのような形で1中3小を進めるのか。1中3小の構想は。

A3 議会の方向付けである。これは適正規模だけである。

Q4 学校統廃合、適正規模と言っているが通学距離への配慮は。

A4 財政・子どもの数だけで物事を判断してはいない。

Q5 旧北小体育館は民間が使用している。借用料と維持管理費は。

A5 確認する。

Q6 上沢から小原島へ抜ける田用水の竹やぶに廃棄物が捨てられている。どうかならないか。

A6 環境下水道課に連絡する。

Q7 下山公民館建設、公共事業促進委員会は旧小学校跡地を望んでいるが議会の考えは。

A7 議会としては、「こうした方がいい、ああした方がよい」とは言えない。



その他のご意見・ご要望

- 小学校の通学路の防護柵設置を要望したところ、早速工事してもらって良かった。
- 明確な答弁を求めるので、事前に質問をとることも考えるべきと思う。
- 町長との懇談会は、直接執行者に考えを聞くことができるが、議員の場合は違う。地域の意見を集め、町政に反映することは良いことだが意味のない会だと思う。

- ・と き 平成23年11月18日（金） 19：30～21：10
- ・会 場 大河内地区公民館
- ・参加者 19名（町民4名・議員14名・事務局1名）

身延地区（大河内）



Q1 人口減の推移とその理由は。

A1 H17年に16,334人あった人口が14,460人となった。減少の理由は、自然減と転出が転入を上回っていることである。転出理由は、住宅事情、結婚、就職の順である。

Q2 清子の雲沢寺では、東日本大震災の被災者の受入れを積極的に考えていたが少なかった。町ではどのような対応をしたのか。

A2 義援金・物資・保健師派遣等に対応した。

Q3 和田の圃場に鹿の被害が出ている。有害鳥獣駆除奨励金が2万円から1万5千円に減額されたと聞くと聞くとどうになっているのか。

A3 奨励金は400頭分で800万円予算計上したが、足りなくて補正を組んだ。減額はされていないと思うが確認する。

その他のご意見・ご要望

- 鳥取県智頭町では、東日本大震災により避難する人向けに1口1万円の「疎開保険」を始めた。過疎の中で何ができるかを考えている。これを参考にし、議会の中で考えてほしい。
- 東北の瓦礫処理について、東北大中田教授の研究結果によると、塩分を含んだコンクリートはかえって強度があり、復興工事に使用されると聞いている。活用の仕方を学んでほしい。
- 懇談会に関心を持って期待している。但し、2～3年たてば変わっていくことが大切である。
- 空き家を借りる人にはリフォームの補助金として20～30万円の費用が必要ではないのか。

議会構成が変わりました(11月1日より)

◎議長 福與 三郎
○副議長 望月 秀哉

委員 川口 福三
委員 松浦 隆
委員 河井 淳

□総務産業建設

常任委員会

委員長 松浦 隆

副委員長 野島 俊博

委員 望月 広喜

委員 伊藤 文雄

委員 渡辺 文子

委員 草間 天

委員 望月 寛

□議会広報編集委員会

委員長 芦澤 健拓

副委員長 河井 淳

委員 望月 秀哉

委員 松浦 隆

委員 望月 明

委員 野島 俊博

□飯富病院組合議員

議員 望月 広喜

議員 伊藤 文雄

議員 川口 福三

議員 松浦 隆

議員 河井 淳

議員 望月 明

□峡南衛生組合議員

議員 望月 秀哉

議員 伊藤 文雄

議員 渡辺 文子

議員 草間 天

議員 芦澤 健拓

□議会運営委員会

委員長 伊藤 文雄

副委員長 望月 明

委員 望月 広喜

議員 野島 俊博

□峡南広域行政組合議員

議員 穂坂 英勝

議員 松浦 隆

議員 深沢 脩二

□後期高齢者医療広域連合議員

議員 芦澤 健拓

日向英明氏辞職

旧下部町議会時代から3期約10年にわたって活躍された日向氏は、昨年不慮の病に倒れ、リハビリテーションに専念してまいりました。半年以上経過するも十分な回復が見込めず、町民の皆様にご迷惑をかけられないと、迷惑をかけられないうい思ひから8月6日付で辞職するに至りました。

氏の一日も早い回復を祈念いたします。

臨時議会が10月と11月に開催されました

10月臨時会議案

■一般会計補正予算

補正額 8929万円

補正後総額

90億5695万円

【主な歳入】

国庫支出金

130万円

繰越金

8800万円

【主な歳出】

簡易水道事業操出金

974万円

台風被害土砂撤去等

重機等借上料

2952万円

災害発生復旧に係る設計業務委託料

2835万円

■簡易水道補正予算

補正額 974万円

補正後総額

11億581万円

※全員賛成で可決

■契約

町道下栗倉線法面改良

工事請負契約

7350万円

※全員賛成で可決

■人事

教育委員会委員の任命

・池上 要靖氏(身延)

昭和33年7月3日生

公平委員会委員選任

・佐野 正彦氏(道)

昭和15年3月17日生

※全員賛成で可決

議会関係委員等の選任については上記記載のとおり

※全員賛成で可決

11月臨時会議案

■条例改正

職員給与条例等の一部を改正する条例

人事委員会の勧告により職員給与条例等の一部を改正

※賛成12反対1で可決



題名：「原」、作：佐野 智子（大塩出身）
本庁舎2階議場入口横に飾りましたのでご来庁の折はご鑑賞下さい。

望月町長の行政報告



経常収支比率について

平成22年度の経常収支比率は76・1%と前年度比で1・7ポイント改善されました。

国民健康保険特別会計について

本町の国民健康保険特別会計は、医療費の伸び、税収の減少、支援金の増加により、国民健康保険財政調整基金も、平成23年度末では0円という事業運営となりました。

平成24年度においても税率改正を実施しなければ予算編成が出来ないという事が判明しました。

空き家バンク事業について

古閑地区及び大須成、曙地区を対象に、定住促進対策として山梨県の「新たな住まい手事業」を導入し、空き家の実態調査などを行ってまいりました。

古閑地区で97軒、大須成・曙地区で101軒の空き家があり、その中で提供していただける物件は、古閑地区で7軒、大須成・曙地区で12軒となっております。今後、これらの物件を空き家バンクに登録し、空き家情報雑誌に、情報の提供を行いたいと考えております。

あけぼの大豆の収穫イベントについて

身延町の特産品である、あけぼの大豆をよりいっそう宣伝し、地

産地消の拡大と身延ブランド化を図ることを目的として、10月8日にはJAふじかわが主催した「あけぼの大豆枝豆オーナー制度引渡し式」が行われました。

また、10月8日から23日までの土曜、日曜、祝日を開催日として、あけぼの大豆産地フェア「枝豆収穫体験」が行われ、6会場で県内外のお客様約2800名が枝豆収穫とその味を体験しました。

台風12号・15号について

9月には、台風12号と台風15号が本町に接近し、特に台風15号は町内の随所に大きな災害をもたらしました。

JR身延線は、今も

内船・身延間は運転が出来ず、代行バスで対応しております。あらためて自然災害の恐ろしさを痛感し、自然災害に備えての安心安全な街づくりが最大の課題であると考えています。

教育委員会の構成について

平成23年11月18日に任期満了を迎えた山田省吾教育委員に替わり、池上要靖さんが新たに教育委員に就任しました。

公共下水道について

平成23年11月30日現在、中富処理区は加入戸数986戸、加入率64・9%、身延処理区は加入戸数172戸、加入率26・8%、下部処理区は加入戸数18戸で、加入率14・9%です。

11月7日から9日の間、沖縄「甲斐の塔」慰霊巡拝に町村長の代表として参加をさせていただき、尊い命を国に捧げられた2万2059柱の英霊に対し、謹んで哀悼の誠を捧げさせて頂きました。

終戦から66年の歳月が過ぎ去りましたが、今日の平和と繁栄は、多くの尊い犠牲の上に築かれていることを忘れてはなりません。

これからも厳しい財政運営が続くことが考えられます。

職員全体が「仕事のプロ」を目指してもらうとともに、私は、職員の先頭に立って頑張ってまいりますので、町民の皆様や議員の皆様のご指導を頂きますことをお願い申し上げます。



曙大豆「枝豆収穫体験」(飯富会場)

とが決まりました

主な質疑答弁

条例一部改正案件

西嶋か 西島か

望月広喜議員 静川小と西嶋小の合併に伴って、「嶋」の字を「島」に変更するという事だが、戸籍にも使用されている嶋の字が、西嶋には最もふさわしいとして使われてきたという事を、教育委員会は承知しているのか。

近藤学校教育課長

統合準備委員会で8回にわたり、協議を重ねてきた結果であり、十分に承知している。

望月議員 静川小の関係者が「嶋」を「島」

に変えるよう主張したためにこのような結果になったと聞いている。子どもの履歴書で、「西嶋小入学」、「西島小卒業」となるのか。

学校教育課長 常用漢

字の島の取り扱いになる。

川口議員 静川小と西

嶋小の統合で前期計画は終了となるが、後期計画は議論されているのか。

学校教育課長 現在、

教育委員会で検討を進めている段階であり、はっきりした方針は決定していない。

一般会計補正予算

観光影響補償の請求は

芦澤議員 ①下部温泉

郷は、東日本大震災の影響で相当な打撃を蒙っていると推測されるが、東電に補償請求することは考えている

か。②暴力団排除対策をどのように考えているか。③台風15号による峡南地方20か所の河川の土砂堆積で9か所で除去作業が行われる予定になっている。残り11か所どのようにな

るのか。

佐野勇夫税務課長 ①

大震災による影響という事でなく、台風による被害が大きかったの

で、納税猶予制度の案内をしているが、今の

ところ、申し出はない。赤坂総務課長 ②暴力

団排除条例については、県警本部長の依頼通知により、制定に向けて検討している。

藤田建設課長 ③埋塞

土の除去は、県が、砂利組合に依頼しているが、順次行うという事であり、来年の出水期までには排除したい。

子ども手当・衛星

携帯

渡辺議員 ①子ども手

当がわかりにくいので説明を。②積み木図書館については。③木造家屋の耐震改修・建て替えの補助金と耐震シ

衛星携帯電話の管理はどうするのか。

稲葉子育て支援課長

①子ども手当は10月から支給基準が変わる。中学生以上は1万円、

3歳未満と18歳未満の第3子を超える子どもには1万5千円となる。②積み木図書館は、

補助金50万円が認められた。児童館を拠点に子育て関連団体に積み木を貸し出すもの。

建設課長

③当初予算

で改修・建て替え・耐震診断など計3件あり、今回、5件分を補正で出した。耐震シェルターも1件実績がある。

総務課長

④衛星携帯

電話は、充電も含めて、設置する地区の区長に願う。

望月明議員

①衛星携

帯電話は、現在8台設置ということだが、今後も設置する予定はあ

るのか。②

沖縄県の小学校和西嶋小・静川小との交流事業の内容は。

総務課長

①衛星携帯電話がなくとも、消防のトランシーバーで情報確保できる地区を除いた。今



台風15号による「波木井川護岸決壊」身延支所付近

12月 定例議会

こんなこ

後の設置については考えていない。

学校教育課長 ②沖縄

県八重瀬町との交流事業は、旧中富町時代に旧具志頭村と交流していたものが復活し、ここ3年ほど継続している。

松浦議員 小規模簡易

水道補助金は、古長谷・

福原・門野に交付するという事だが、台風15号の被害によるものが、被害状況はどうか。

遠藤水道課長 古長谷

は、台風で取水口が崩落し、導水管200m流されたもの。福原の簡易水道は、台風被害ではなく親メーターの取替えである。門野は、台風により、古長谷と同様、取水口および導水管200mの敷設と途中に沈殿槽を設ける工事を行う。

川口議員 ①中部横断

道の残土処理場の買収面積、残土の埋設量、

埋設期間は。②耐震改修・建て替えに対する補助基準額は。

建設課長 ①買収面積

は9万9500㎡、残土処理量は200万㎡、期間は平成25年度から約10年間を予定している。②120万円が限度額で、県と町が3分の1ずつの80万円を補助し、残りは施主が負担するという事で改修が進まない原因になっている。

まちづくり推進事

業補助金ほか

穂坂議員 ①まちづく

り推進事業補助金10万円の中身は。②障害福祉費の扶助費の中身は。③生ごみ処理機の56万円減額について。④交流事業費77000円は、どのような決まりに基づいて行われている事業なのか。⑤中部横断道の残土処理

場跡地利用の説明を。

丸山政策室長 ①ボラ

ンティアグループ「千の風」に対して補助金を出した。

依田福祉保健課長 ②

障害者自立支援医療給付費の件数・金額が増加したため200万円の増額になった。

樋川環境下水道課長

③これは、生ごみ処理機だけでなく環境映画上映業務と合わせて56万円であり、「しょうりん通り商業協同組合」に管理委託している事業であるが、EM菌の利用などの工夫により減額となった。

学校教育課長 ④沖縄

県八重瀬町とは、「甲斐の塔」を通じてゆかりがあり、毎年、先方から、ぜひ児童の交流をという申し出があつて、実施しているもので、特に規則・条例等によるものではない。

建設課長 ⑤跡地利用

については、農産物の生産拠点となることを考えているが、細かい活用方法については十分議論していきたい。

下部地区公民館の

地盤は

芦澤議員 公民館建築

工事は、かなり進んでいるが、地盤改良工事はいいつ終わって、着工

はいつだったのか。将来、地盤のゆがみが発生するような恐れはないのか。

佐野生涯学習課長 地

盤改良工事は23年5月に終了し、その後着工している。内部の構造を改良しているのので、巨大地震の発生に対しては不明であるが、業者は十分大丈夫と言っている。



下部地区公民館建築工事状況（下部地区常葉）



12月定例議会

ここが聞きたい！

一般質問

12月定例議会では3議員が質問に立ちました。
以下はその要約です。

質問

静川小学校統合後の計画について

答 弁

統合準備委員会や保護者と検討中



川口福三議員

質問 学校統廃合計画について

問 全国的に少子高齢化が進むなか、本町においても著しい人口減で、これからの町づくりが問われる状況だが、本年3月定例議会において静川小学校の廃校条例が可決された。西嶋小学校との統合に向けての経過は、学校教育課長 統合準備委員会において協議し、校名を西島小学校とし、校歌は現西嶋小

学校の校歌の3番を削除し、4番を繰り上げ、新しい西島小学校校歌とすることとなった。

問 学校統廃合前期計画において、地域住民の理解を得られたのか。

学校教育課長 地域住民の理解をいただく努力をしたが、一部の方には理解を得られなかった。

問 スクールバス運行の経路と送迎時間は、学校教育課長 現在、保護者及び学校を含め検討し、統合準備委員会で最終確認を行い、教育委員会で方針の決定をする。

問 下校時の待合場所と待合施設の考えは。

学校教育課長 路線バスと違い、専属運転手が学校と連絡を取り合い、児童が長時間待つことの無いように配慮する。

問 夏の静川小学校プールの今後の利用の考えと、管理・監視は、学校教育課長 現在ある静川小学校プールを使用する。アルバイトを雇用し監視をお願いし、管理は中富中学校が行う。

問 統合後の静川小学校の校舎の管理は、学校教育課長 今後、財産の移管手続き等を行い、総合的に検討して行く。グラウンド・体育館は社会体育施設として管理運営をする。

問 久那土小学校は本栖までがエリアとなっている。今後は面積エリアでの統合計画を立てるべきと考え、適正規模ではなく適正配置

に重点を置き計画することを望む。

質問 中部横断道の活性化インターと町の活性化について

問 中部横断道の建設にともない、活性化インターの設置をお願いしているが、幹線道路計画として下田原・市

之瀬間の道路計画等、合併特例債を活用した計画は。

町長 市之瀬・勝坂間の道路改修を行っており、他の道路については、活性化インター建設の決定がされた後に検討する。



中部横断自動車道橋脚工事（下田原）

質問 2年連続の国保税引き上げ
国保特別会計の運営に問題は

併答 財政調整基金取り崩しは
経済見通しに甘さがあった



芦澤健拓議員

問 国保税特別会計の運営に問題はなかったか。

佐野文昭町民課長 平成19年度までは税率改正は行わなかった。医療費は県下でワースト3、財政調整基金の取り崩しで補ってきた。そのため、基金は底をつき23年度末に赤字になる状況である。

問 基金を取り崩せばなくなるかわかっていたのに、なぜ税率を上げずにきたのか。

町長 「基金を残して運用すべきであった」

と責任を感じている。

今後は、交付金支給基準の見直し、国保広域化の推進を言言していく。昨年に引き続いで税率引き上げであるが、国保の最大の危機でご理解いただきたい。

問 医療費改善にグラウンドゴルフ普及を

問 医療費抑制のため、グラウンドゴルフ場の芝生化等の整備を図り、健康づくりに活用をしたらどうか。

町長 グラウンドゴルフ場については、特に芝生化の必要はないと考えるが、関係部署とも協議検討していく。

質問 医療費改善に
口腔内ケアを

問 豊橋市福祉村病院で実践している「くるリーナ」という器具を用い成果をだしているが、本町での実施は。

依田福祉保健課長 口腔ケアは、在宅支援センターが担当。来年度は進めていきたい。

質問 下山公民館建設

問 建設予定地が、地元希望と異なっていると聞いているが。

佐野教育長 避難所・多目的施設として建設する目的で、防災拠点、国道52号線の状況、ヘリポート確保、将来の学童保育等を考慮し、下山中跡地を住民説明会でお願ひした。

問 建築費用、財源、着工予定、完成予定は。教育長 24年度に基本



旧下山中校舎・体育館跡地

設計業務、25年度に実施設計、建設施工で完成予定。面積約500㎡、費用約2億円弱で合併特例債1億4千万円、残額は一般財源と考えている。

質問 地域防災計画

問 巨大地震で発生が予想される浜岡原発の危険性については。

赤坂総務課長 本町は

浜岡原発から100km圏内、放射能は南西風で運ばれてくる。議会が議決した意見書のように、永久停止が望ましいと考えている。

問 町長は永久停止の意見書を発信する予定はあるか。

総務課長 広域行政の中で対応する。

問 地域防災計画の見直しは進んでいるか。

総務課長 18年3月に作成し、19年から22年まで3回行った。国の中央防災会議や県の防災計画見直し等を踏まえて行う。

問 波高島に防災備蓄倉庫を作れないか。

総務課長 現在、防災備蓄倉庫は23ヶ所、防水倉庫は15ヶ所整備している。波高島の件は今後検討する。

質問
自然をいかし子育ての
できる魅力ある町づくりを

併答
町内の若者向けの政策
を中心に進めたい



渡辺文子議員

問 町民と議員との懇談会で、人口減少の意見が多くでしたが、その分析結果は。

政策室長 平成17年度16334人が平成22年度14460人で、

1874人減少した。

平成22年度の調査で転出理由では、住宅事情、結婚で、若い世代が結婚して住む所がなく、町を出ている。

問 人口減少の対策は。

政策室長 若い世代の定住策として、宅地政策が重要。今後安価に

問 町外の子育て世代の人に住んでもらうことも必要だと思う。

政策室長 町外の人向けには空き家対策事業をしている。

提供できる宅地分譲事業の促進や町が保有する遊休宅地の有効利用等検討していきたい。

問 具体的にどう進めていくのか。

政策室長 宅地分譲事業は来年度から検討に入り、町保有遊休宅地の有効利用は来年度から着手したい。

問 他町では人口増加策

として、町外に住む子育て世帯を対象に1戸建てを安価に貸し、将来的には買ってもらう事業を始める。長期的なこのよう

な計画も必要だと思うが。

政策室長 後期計画の中

で、若い世代向けの低価格住宅を十分検討しながら考えていく。

くさんある。

問 今、空き家の利用希望が出ているが、住宅リフォーム助成制度等の活用ができないか。

政策室長 利用できる物件の登録に限定し、改修して貸すことはしていない。

問 定住促進策、本町では森林を活用する自然再生エネルギーなどの可能性がある。町長の考えは。

町長 人口減がいいとは言っていないし多くなることを願っている。そのためにいろんな施策をしている。「町でやれ」というだけでなく、皆さんも議員活動の中で周知徹底して欲しい。

問 町でも関わっている病院だからこそ、努力しないと魅力ある町にはなれない。

福祉保健課長 飯富病院との協議で話しているが難しい問題がた

問 台風12号、15号で被害があった河川や道路は行政の手だてがあるが、人家への手だて

を考えると。福祉保健課長 今回の災害について、対応がうまくできなかったが社協とも協議し、どうしたら町民のためになるか早期に検討したい。

問 重度障害者医療費助成現行のまま存続

問 重度心身障害者医療費は2008年に窓

□無料化になったが、今回、制度の後退となる償還払いに改正されるようとしている。現行の医療費助成を求める署名運動は大きく広がっている。この制度の存続の思いを知事へ届けてほしい。

町長 「ぜひ続行してください」と伝えるつもりである。



飯富病院

追跡 あれはどっになった？

災害ヘリポート関係

問…震災等を教訓にした、ヘリポートの設置（建設）の状況はどんな
っているか。

回答…現在、県の防災
ヘリが使用する「場外
離着陸場」としては、

- ・八木沢グラウンド
- ・富士川クラフトパーク
- ・身延町総合文化会館

芝生広場

- ・下部地区運動場
- の4箇所がある。

「緊急離着陸場」としては、

- ・中富中学校グラウンド
- ・勤労青年センター
- の2箇所がある。

また、自衛隊のヘリ
コプターが利用できる

「場外離着陸場」としては、

- ・大きなグラウンドを
持つ、下部小中学校
校庭など6箇所
- ・中規模なグラウンド

を持つ、大河内小学
校校庭など5箇所

・小規模なグラウンド
を持つ、久那土小学
校校庭など3箇所

で、町内には合わせて
14箇所の場外離着陸場
があります。

県では県民に等しく、

高度で専門的な救命救
急医療を提供するため、

平成24年4月からドク

ターヘリを導入するこ
ととしておりますが、

本町では下記の28箇所

が「場外離着陸場」と

して採択されています。

・原小学校グラウンド

・中富青少年自然の里

多目的広場

・遅沢グラウンド

ゴルフ場

・大須成学園グラウンド

・下部リバーサイド
パーク

・なかとみ和紙の里

駐車場

・一色ホテルの里駐車場

・大島チビッコ広場

・身延高校グラウンド

・帯金区民広場

・久那土中学校道路

向こうの河川敷

・八木沢スポーツ広場

グラウンド

・富士川クラフトパーク

・身延町総合文化会館

芝生広場

・下部地区町民運動場

・身延中学校グラウンド

・身延町勤労青年

センター

・旧下山中学校

グラウンド

・大河内小学校

グラウンド

・旧豊岡小学校

グラウンド

・下部小中学校

グラウンド

・旧古閑中学校

グラウンド

・久那土中学校

グラウンド

・峡南高校グラウンド



「山梨県防災ヘリ場外離着陸場」（八木沢グラウンド）

- ・西嶋小学校グラウンド
- ・甲南スポーツ広場
- ・身延山寺平広場
- ・中富浄化センター

なお身延山寺平広場
と中富浄化センターは、
平成23年度事業として、
3月までに整備する予
定です。

議会 日誌

9月

- ・全員協議会
- ・9月定例議会
- ・例月出納検査
- ・飯富病院組合議会
- ・議会運営委員会

11月

- ・第6回身延健康福祉
まつり
- ・後期高齢者広域連合
議会
- ・第3回臨時議会

10月

- ・県外市町村議会行政
視察受け入れ
- ・埼玉県三芳町議会
- ・議会運営委員会
- ・第50回記念 日本現
代工芸美術展
- ・第3回身延町総合文
化祭芸能発表会
- ・県外行政視察
(一泊二日)
- ・南アルプス周遊道整
備促進期成同盟会定
期総会
- ・例月出納検査
- ・全員協議会
- ・リニア中央新幹線建
設促進山梨期成同盟
会臨時総会
- ・県外市町村議会行政
視察受入
- ・宮城県色麻町議会
- ・北海道遠紋ブロッ
ク議会
- ・町民と議員との懇談
会 下山、大河内、
曙、波高島
- ・飯富病院議会
- ・広域行政組合議会
- ・峡南衛生組合議会
- ・第4回臨時議会

県外視察研修報告

○長野県 駒ヶ根市

環境基本計画について

○静岡県 中部電力浜岡原子力館

原子力エネルギーのあり方

○中部横断自動車道工事現場

樽峠トンネル北工事視察

【研修日程】

平成23年12月18日～

19日の2日間

【参加者】

議員14名、事務局2

名計16名で実施。

【研修目的】

3月11日発生の東日

本大震災での福島第一

原子力発電所の事故を

受け、今後の環境問題

や原子力エネルギーの

あり方と、本町の活性

化に影響を及ぼす中部

横断道の建設工事の進

捗状況の視察研修。

【研修内容】

駒ヶ根市環境基本計画

平成9年3月に第一

次環境基本計画が策定

樽峠トンネル工事現場

静岡との県境を貫く

約5kmの南部町樽峠ト

ンネルの北工事は、急

峻な地形のため、本坑

の真横に作業坑を取り

付け、本坑の掘削を行

う特殊な工法が取り入

れられており、500

mほどが完了している。

【所感】

総務産業建設常任委員会

委員長 松浦 隆

本町が抱える諸問題

に、今回の研修の内容

と成果を活

かし、議員

全員が共通

認識を持ち、

本町の実情

を勘案して

対応し、真

剣に取り組

む事を切望

する。

教育厚生常任委員会

委員長 河井 淳

駒ヶ根市では、第2

次環境基本計画・B D

F事業・ベレットスト

ープ導入など本町でも

検討すべき事項が多く

あると感じた。

中部横断自動車道に

ついては、本町にとつ

ても安全面・観光面な

ど重要な道路であり早

期の開通を切望する。

編集委員長

芦澤 健拓

11月10日11日両日に

行われた石川県津幡町

への町村広報編集委員

長研修に、河井淳副委

員長とともに参加しま

した。

約2時間にわたって

研修してきました。津

幡町の広報は全国的に

優秀な成績を収めてい

るものですが、ここで

もわが町の誇る議会広

報の権威深沢徹氏の名

議会広報編集委員長研修報告

前が聞かれ、その盛名に驚かされました。

この議会広報の特徴

は、発行までの期間が

1か月という短期間で

あるということですが、一般質問は、議員

と行政双方の原稿をあ

らかじめ作っておくそ

うです。こんな方法は、

国会や昔の県議会では

有効だったかも知れま

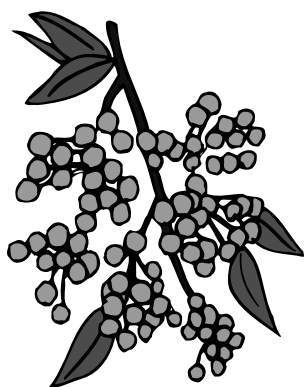
せんが、私たちは採用

しません。正攻法で行

います。



中部横断自動車道「南部町樽峠トンネル北工事」





【議会だより みのぶ
27号】が「審査委員特
別賞」受賞

去る11月20日に開催
されました、町村議会
広報研修会の席上にお
いて、身延町議会広報
【議会だより みのぶ

27号】が「審査委員特
別賞」を受賞しました。

身延町議会広報編集
委員会は、町民の皆様
に議員の日頃の活動や
皆様のご意見等を掲載
し、公開の原則をもと
に分かりやすく、読み
やすい議会広報づくり
を目指しております。

今後も、皆さんに読
んでいただける・読み
たくなるような広報編
集にしていきたいと思
いますので、ご協力を
お願いいたします。

モニタ一通信

このコーナーは、議会広報モニターさん
に、通信用紙を送付し、議会だより
No.28についての感想をお寄せいただいた
ものです。ご協力ありがとうございました。

◆表紙について

- ・神輿を担いでいる人たちの表情が良い。
- ・季節感のあるいい写真だと思う。

◆決算認定

- ・用語の説明があり、大変分かりやすか
った。町の財政が大変厳しいことが理
解できた。
- ・町税13.9%、財政的に自立できない実態
がわかった。決算審査意見書を見ると
町税や使用料の滞納が目立つとあるが、
課税方法に問題があったのか、納税者
のモラルの問題なのか。

◆町長行政報告

- ・項目ごとに分けてあり、大変よかった。
- ・普通交付税について、更に厳しい財政
運営になっていくと思われると言っ
ているが、今後どのように運営してい
くのか。
- ・徴収率アップ、大変な業務と思います
が頑張ってください。

◆質疑答弁・9月定例会でできたこと。

- ・財務会計システムに慣れていなかった
というのは、お粗末ではないか。
- ・スクールバス購入に対する反対する理
由は何か？

◆一般質問

- ・町の厳しい現状がわかり、答弁にも誠
実さが見られた。
- ・活き活きとした町にする為に何が出来
るのか考えたい。

◆委員会レポート

- ・専門的な知識がないと内容を理解する
のが難しい。

◆学校紹介・編集委員会だより

- ・小規模校ならではの丁寧な指導をされ
ている様子が伝わってきた。

組 合 議 会

飯富病院組合 定例会

9月28日

◆平成22年度病院事業
会計決算の認定

◆平成22年度決算に基
づく飯富病院の資金
不足比率の報告

◆平成23年度病院事業
会計補正予算(第2号)

◆飯富病院諸収入条例
の一部改正

◆飯富病院組合条例の
左書き等の整備に伴
う特別措置に関する

う特別措置に関する

条例制定

◆飯富病院監査委員の
選任

12月20日

◆平成23年度病院事業
会計補正予算(第3号)

臨 時 会

11月21日

◆職員の給与に関する条
例の一部改正

峡南衛生組合 定例会

10月13日

◆平成22年度一般会計
決算認定

◆平成23年度一般会計
補正予算(第1号)

補正額 1281万円

人事案件
・監査委員の選任

臨 時 会

11月28日

◆職員の給与に関する
条例の一部改正

◆平成23年度一般会計
補正予算(第2号)

補正額 252万円

峡南広域行政組合 定例会

10月26日

◆専決処分案件 1件

◆平成23年度一般会計
補正予算(第2号)
補正額 4683万円

◆平成23年度介護保険
特別会計補正予算

(1号)

補正額

102万円

◆平成22年度一般会計
決算の認定

◆平成22年度介護保険
特別会計決算の認定

◆平成22年度ふるさと
市町村圏特別会計決
算の認定

臨 時 会

11月28日

◆職員の給与に関する
条例の一部改正

◆平成23年度一般会計
補正予算(第3号)
補正額 134万円





温かい風土と 地域の中で育つ **西嶋小学校**



西嶋小学校校舎

本校の児童は、温かい風土と地域の中で、とても大事に育てられてい

ます。温かい風土と地域の中で、とても大事に育てられてい

富士川西岸にある西嶋地区は古くから和紙の産地として知られ、さらに、富士見山に伸びる山裾にある大須成地区の一部と併せた地域が西嶋小学校の校区です。

と感じています。また、例大祭の祭りには、子どもたちにも、きちんとした役割があり、子どもたちなりの責任感を持って参加しています。また、児童会行事の「夏祭り」には、保護者の皆さんをはじめ、おじいさんおばあさんなど多くの方に参加していただき、子どもたちの作った玩具や、かき氷などの屋台を巡っていただきながら楽しみます。さらに校区探検や地域オリエンテーリング、生活科の学習など、様々なところで地域の方や保護者の皆さんとの温かいふれあいがあります。

・・・・」の思いをしました。木が空に向かって立ちあがって育っていくのを、そばで見ているから「親」と書くのだからそうです。また、子の世話をすることを、「タツキを見る」ともいうのだそうです。そばにいればこそ、温かく寄り添うことができ、ときには小言も出るというものです。「親の小言となすびの花は・・・」とあわせて、感慨深いものがあります。



例大祭



文化祭

としての代わりにはなれないにしても、ひとりひとりに寄り添いながら、子どもたちの成長にどれだけ関わることでできるかが大事であると考えながら、毎日の教育指導に取り組んでいます。

(校長 古屋興一)

編集委員会 だより

この冬最強の寒波が列島を包み、東北の被災地での生活はいかばかりかと心が痛みます。ところで、平成24年度政府予算案は一般会計の総額90・3兆円のうち、借金が占める割合が49%、累積借金は1000兆円となります。

一方、身延町は23年度予算でみると、収入総額87・2億円のうち町債(借金)は12・4億円(14・3%)です。

また、町の地方債残高は179・6億円あり、これは町民1人あたり119万7千円となっています。

私たちは将来を担う子どもたちにツケを廻さないよう努力していかなければなりません。

(編集委員 望月 明)